

財務諸表に対する注記

1. 財務諸表は「公益法人会計基準」(公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申し合わせ平成16年10月14日)に基づき作成している。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物……定額法を採用している。
 その他固定資産(ソフトウェア)……定額法を採用している。

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	104,337,160	0	0	104,337,160
	104,337,160	0	0	104,337,160
特定資産				
建物	838,402		287,452	550,950
	838,402	0	287,452	550,950
合計	105,175,562	0	287,452	104,888,110

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	104,337,160	(104,337,160)	(-)	(-)
	104,337,160	(104,337,160)	(-)	(-)
特定資産				
建物	550,950	(550,950)	(-)	(-)
	550,950	(550,950)	(-)	(-)
合計	104,888,110	(104,888,110)	(-)	(-)

5. 担保に供している資産

土地・建物

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計	当期末残高
建物	3,684,700	460,283	3,224,417
建物附属設備	534,450	220,369	314,081
什器備品	283,500	101,882	181,618
土地	11,296,800		11,296,800
建設仮勘定	6,669,000		6,669,000
その他固定資産	340,200	238,140	102,060
合計	22,808,650	1,020,674	21,787,976

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金等の名称						
地域活動支援センター事業補	八戸市他	0	13,840,833	13,840,833	0	未収金
障害者相談支援事業	八戸市他	0	6,920,417	6,920,417	0	
福祉人材育成センター事業	八戸市	0	52,400,000	52,400,000	0	
就業、生活支援センター事業	青森労働局	0	11,851,000	0	11,851,000	
県障害者就業生活支援事業	青森県	0	4,932,000	4,932,000	0	
障害者雇用優良事業所開拓	青森県	0	2,010,446	2,010,446	0	
在宅介護支援センター事業	八戸市	0	4,420,000	4,420,000	0	
若年性認知症ケアモデル事業	青森県	0	4,565,200	4,565,200	0	
県精神障害者社会復帰施設等運営費補助金	青森県	0	17,468,520	17,468,520	0	
八戸市民後見推進事業	八戸市	0	4,000,000	4,000,000	0	
合計		0	122,408,416	110,557,416	11,851,000	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常外収益への振替額	
固定資産受贈益振替額	287,452
合計	287,452